

公開質問状に対する回答

前川喜平氏講演会実行委員会 様

平成 30 年 3 月 12 日

今治市長 菅 良 二

昨年の国会での閉会中審査におきまして、前川前文部科学事務次官から様々な発言があった一方で、加戸前知事が参考人として、愛媛県民と今治市民の夢と希望と関心を託され、県と本市が共同で大学誘致に取り組んできたという経緯や、愛媛県知事時代に九州で発生した口蹄疫や鳥インフルエンザ対策に奔走させられた経験から、公務員獣医師不足に悩む地方の声が全国に届けられたと考えています。

本市の大学誘致の取組は、新都市開発整備事業を計画する中で昭和 58 年に高等教育施設用地と位置づけ、以降、将来に負担を先送りしないように土地を確保するとともに資金面においても市議会の議決を得るなど、市民の代表である市議会議員にしっかりと説明し、議論を重ねてきたものです。

その結果、昨年の 3 月には、補助金の債務負担行為を全会一致で、土地の無償譲渡については圧倒的賛成多数で市議会の議決が得られ、また、その後も継続して議論を重ね、先般 3 月 1 日には、補助金の歳出予算を圧倒的賛成多数で議決いただいたところです。

市民の皆様へは、市議会を始め、広報や市民説明会を通じて丁寧に説明してまいりましたので、ご理解の程よろしくお願いいたします。